

又 おおさか掲示板

子どもの教育・医療 無償化へ

第6回大阪マラソンのボランティア

ランナー受付や沿道整理などを行い、大会を支えるボランティア。定員1万人。申込区分①団体(1団体10人以上)②個人(5人までのグループエントリー可)。先着順。

日10/27(木)~30(日) 申問①5/10~②6/13~区役所、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)等で配布する所定の申込書に記入し、大阪マラソンボランティアセンターへ。個人ボランティアはホームページからも申し込みできます。

☎6614-6677 FAX6614-6678

学校元気アップ事業 学校支援ボランティア

中学校で放課後や土曜日、夏休み等に生徒の自主学習活動を支援していただける方。対象は満18歳以上で中学生への支援に意欲と関心がある方。活動期間は来年3月まで、1回あたり1~3時間。申問電話・ファックス・✉で、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・活動を希望する区域・曜日・時間帯・活動希望内容を書いて、教育委員会教育活動支援担当へ。

☎6208-9171 FAX6202-7055

キッズプラザ大阪 キッズレポーター

キッズプラザ大阪のイベントなどに参加して、レポートを書き、発表する「キッズレポーター」。対象は小学3~6年生。活動期間:7月~来年3月(月1回程度)。締5/31申問原稿用紙(HPでもダウンロード可)に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・学校名・学年・電話番号・自己PR(特技・どんなことをしてみたいかなど)を自筆で書いて、〒530-0025 北区扇町2-1-7 キッズプラザ大阪へ。

☎6311-6601 FAX6311-6605

催し

特別展「生命大躍進 脊椎動物のたどった道」

シルル紀の節足動物「ウミサソリ」の全長2メートルを超える世界最大級の標本、胎盤を持つ哺乳類では最古の



イータ(イラスト)©Esther van Hulsen

種類とされる「ジュラマイア」、非常に保存状態のよい霊長類化石「イータ」などの貴重な標本に加え、精巧な復元模型や4K映像などを活用し、進化の歴史を紐解きます。費用1300円ほか。

日6/19(日)まで9:30~17:00(入館は16:30まで)月曜休館※5/2は開館 場問 自然史博物館

☎6697-6221 FAX6697-6225

特別展「王羲之から空海へ 一日中の名筆 漢字とかなの競演」

王羲之ら中国の古典をはじめ、空海、藤原佐理ら日本の書聖の作品など、多くの国宝や重要文化財を含む約230件を展示。台湾の国立故宫博物院より、宋から明時代の巨匠たちの傑作が初来日。費用1300円ほか。日5/22(日)まで9:30~17:00(入館は16:30まで)月曜休館場問市立美術館問大阪市コールセンター

☎4301-7285 FAX6644-4894

開館15周年記念特別展「近代大阪職人 図鑑-ものづくりのものがたり-」

東京から離れた大阪の地で、独自の展開を遂げた工芸。その職人の技術力・応用力を再評価し、初公開品を含む数々の「忘れられた」人や作品を紹介します。費用1000円ほか日6/20(月)まで9:30~17:00(入館は16:30まで)火曜休館※祝日の場合は翌平日場問 大阪歴史博物館

☎6946-5728 FAX6946-2662

特別展「没後100年 宮川香山」

眞葛焼として京焼の伝統を踏まえた作品や緻密に装飾された「高浮彫」などの作品を発表した初代宮川香山(1842~1916)。前期の「高浮彫」から、後期の中国古陶磁と釉薬の研究による作品に至るまで、日本の近代陶芸を牽引し

た香山の全貌を紹介し、費用1200円ほか。日7/31(日)まで9:30~17:00(入館は16:30まで)月曜休館※祝日の場合は翌平日。5/2は開館。場問 東洋陶磁美術館

☎6223-0055 FAX6223-0057



高浮彫 牡丹二眠猫覚醒蓋付水指 明治時代前期・19世紀後期 田邊哲人コレクション (神奈川県立歴史博物館寄託)

下水道科学館フェスタ

顕微鏡を使った微生物の観察や水の科学実験など、親子で下水道を楽しく学べるイベント。日6/4(土)、5(日)9:30~16:30場問 下水道科学館

☎6466-3170 FAX6466-3165

IFCAA 2016 OSAKA

22カ国・2地域が加盟するアジア消防長協会(IFCAA)総会の46年ぶりの大阪開催にあわせ、①最新の消防車・防災用品などを紹介する「大阪国際消防防災展」②日本とアジア各国の消防隊員が救助技術を披露する「消防防災・国際救助隊合同訓練」③地震や初期消火の体験などができる「消防ふれあいフェスティバル」を開催。日①6/10(金)、11(土)10:00~17:00 ②6/10(金)10:15~11:00③6/10(金)、11(土)10:00~17:00場 ATC(アジア太平洋トレードセンター)問消防局総務課

☎4393-6062 FAX6582-2864

こども劇場 演劇「いえでででんしゃ」

童話作家あさのあつこさんの人気シリーズ1作目を舞台化。費用大人1000円ほか。定員378人(先着順)。日6/12(日)14:00~15:00場申問HP・来館または往復ハガキ・ファックスで「6/12 いえでででんしゃ」と明記し、来場希望人数・年齢(4歳未満不可)、代表者の住所・氏名・電話番号(ファックス番号)、車いす席・一時保育を希望の方はその旨、〒554-0012 此花区西九条6-1-20 クレオ大阪西内、こども文化センターへ。☎6460-7800 FAX6460-9630

講座・教室

シニアライフ予備校【おひとりさま編】「おひとりさまの住まいと暮らし徹底解剖Q&A」

【講座名】①おひとりさまと在宅介護 ②おひとりさまが病気になったら③おひとりさまの後見・遺言・住み替え④安心安全に自宅で住み続けるには⑤おひとりさまと認知症⑥家のことから始まる自分らしい暮らし日5/28(土)①②10:00~11:45、③④12:45~14:30、⑤⑥14:45~16:30

場住まい情報センター申問HP・持参またはハガキ・ファックスで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・参加希望講座を書いて、〒530-8582 (住所不

要)住まい情報センター4階住情報プラザ「シニアライフ予備校(5/28)」係へ。☎6242-1160 FAX6354-8601

第203回 市民医学講座 「放置していませんか? 脂肪肝」

慢性肝炎・肝硬変になり、肝がんを発がんされる人もいる脂肪肝。意外と怖い脂肪肝の最新の話を中心とした講座。

日6/22(水)18:10~20:00場あべのメディックス締5/24申HPまたは往復ハガキで、「203回」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号書いて、〒545-8586 阿倍野区旭町1-5-7、市立大学医学部庶務課へ。☎6645-2711 FAX6632-7114

情報クワッパ

市立科学館

臨時休館(設備点検等のため)

日5/31(火)~6/2(木)

問市立科学館

☎6444-5656 FAX6444-5657

児童虐待の通告・相談は、24時間365日対応の「児童虐待ホットライン」☎0120-01-7285(まずは一報なにわっ子)にお電話ください。

新緑の季節 花と緑にふれてみませんか?

2016春のローズツアー

バラの名所として親しまれている市内4つのバラ園で、開花に合わせてローズツアーや講習会を開催。

①場花博記念公園鶴見緑地バラ園

日5/12(木)、13(金)、10:00~、14:00~ 問鶴見緑地パークセンター ☎6911-8787 FAX6911-8714

②場中之島公園バラ園

日5/17(火)、18(水)、10:30~、14:00~ 問扇町公園事務所 ☎6312-8121 FAX6312-3403

③場長居植物園バラ園

(費用大人200円ほか) 日5/18(水)、19(木)、10:30~、14:00~ 問長居植物園 ☎6696-7117 FAX6696-7405

④場朝公園バラ園

日5/21(土)、22(日)、10:00~、14:00~ (22(日)は10:00~のみ) 問大阪城公園事務所 ☎6941-1144 FAX6943-6877

城北菖蒲園

江戸系・伊勢系・肥後系の三系統の「花菖蒲」、約250品種約13000株を栽培している城北菖蒲園を今年も開園。見ごろは6月初旬ごろ。費用大人200円。

場城北公園内 日5/20(金)~6/17(金)9:30~17:00 (5/28(土)、29(日)、6/4(土)、5(日)は8:00~18:00) 問鶴見緑地公園事務所 ☎6912-0650 FAX6913-6804

大阪湾に咲く250万輪のゆり 「ゆり園直行バス」を今年も運行

大阪舞洲ゆり園の開園に合わせて、便利な直行バスを西九条から臨時運行します。ゆり園へはぜひ市バスをご利用ください。料金大人210円ほか。

日5/28(土)~7/3(日) 問市営交通案内センター ☎6582-1400 FAX6585-6466

地域の緑化推進にご協力ください

花と緑の美しいまちづくりを地域ぐるみで円滑に推進していくために、率先して緑化活動にあたっていただける大阪市グリーンコーディネーター第15期生を募集します。対象は園芸に関する基本的な知識を持ち、地域で緑化活動をされている方。定員30人程度日7/6~2/22、週1回13:30~16:30(予定)場花と緑と自然の情報センター申区役所、公園事務所で配布(HPにも掲載)する申込書を〒553-0005 福島区野田1-1-86 建設局協働課へ送付または公園事務所へ持参。

締5/27 問建設局協働課 ☎6469-3853 FAX6469-3895